

山口県の病院における看護職員の従事状況

調査年月	調査対象	送付数	回答数	回収率
令和2年7月	病院	142	116	81.7

1 看護職員の状況

(1) 現員数(平成31年4月1日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	89	235	9,699	1,967	11,990
非常勤	7	31	929	351	1,318

(2) 現員数(令和2年3月31日現在) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	82	232	9,471	1,873	11,658
非常勤	5	29	968	329	1,331

2 令和元年度看護師等の採用状況 ※同一法人内での施設間異動は、採用に含みません。

(1) 看護師等の募集者数及び結果(非常勤含む) (単位:人)

職名	募集者数(a)	4月1日現在			差引数(a)-(b)	平成31年4月1日～令和2年3月31日				採用率(%)
		採用者数(b)		募集者数(c)		採用者数(d)		差引数(c)-(d)		
		新卒者	既卒者			新卒者	既卒者			
保健師	8	7	1	11	7	4	0	0	100.0	
		0	0		0	0				
助産師	28	14	4	30	14	9	10	5	83.3	
		0	0		0	2				
看護師	871	440	184	1,156	440	556	218	22	98.1	
		1	28		4	134				
准看護師	221	56	30	313	71	112	111	64	79.6	
		18	6		25	41				
計	1,128	536	253	339	1,510	858	91	94.0		

(2) 採用時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
23	662	322	241	100	71	1,419

3 看護師等の退職状況(平成31年4月1日～令和2年3月31日) ※同一法人内の施設間異動は含みません。

(1) 男女別退職者数(単位:人)

女	男	計
1,183	130	1,313

※ 非常勤も計上

(2) 職種別退職者数(平成31年4月1日～令和2年3月31日) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計
常勤	9	14	866	213	1,102
非常勤	1	3	124	83	211
(再掲)新卒者	1	0	60	8	69

(5) 退職理由 (単位:人)

区分	定年・雇用契約の終了	雇用者側の都合	自己都合	計
20歳未満	0	0	4	4
20～29歳	13	1	396	410
30～39歳	15	1	303	319
40～49歳	15	1	241	257
50～59歳	15	0	122	137
60歳以上	90	0	96	186
(再掲)新卒者	1	0	60	61
計	148	3	1,162	1,313

(3) 退職時の勤務年数(非常勤含む) (単位:人)

1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21年以上	計
234	549	232	113	50	135	1,313

(4) 退職時の年齢(非常勤含む) (単位:人)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
3	410	318	257	140	185	1,313

【6】退職理由において「自己都合」があったときは、外的要因及び内的要因に回答

【外的要因】退職者自身の環境等の変化による理由

区分	退職理由									計
	① 結婚	② 出産・育児	③ 本人の病気	④ 家族の介護	⑤ 進学(看護関係)	⑥ 進学(看護以外)	⑦ 他病院に勤務 県内 県外	⑧ 他職種に転職	⑨ その他	
20歳未満	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3
20～29歳	76	30	50	5	14	5	93	46	17	386
30～39歳	32	41	22	7	5	1	86	18	14	285
40～49歳	5	16	31	16	3	1	94	12	8	229
50～59歳	1	0	17	19	0	0	33	3	6	113
60歳以上	0	0	19	18	0	0	15	0	3	91
(再掲)新卒者	12	1	10	1	0	2	12	1	4	44
計	114	87	139	65	23	7	323	79	48	1,107

【内的要因】退職者自身が抱える問題による理由 ※選択肢は下の表1

区分	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	計
20歳未満	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
20～29歳	31	9	26	52	14	5	13	18	17	81	266
30～39歳	23	2	16	45	13	5	15	7	9	87	222
40～49歳	25	5	15	41	9	1	26	13	4	65	204
50～59歳	8	1	7	16	7	0	16	3	5	22	85
60歳以上	3	0	0	8	7	0	8	2	10	40	78
(再掲)新卒者	0	2	1	7	1	0	6	6	5	9	37
計	92	17	64	162	50	11	78	43	45	295	857

<表1>

番号	内容	番号	内容	番号	内容
①	今以上の給与・昇級等を求めている	⑤	夜勤(夜間対応)を行うことが難しくなった	⑨	看護業務への興味・意欲を失った
②	看護教育・研修に満足していなかった	⑥	休暇について満足していなかった	⑩	その他(理由を記入)
③	自分が望むキャリアアップができなかった	⑦	人間関係に悩んでいた		
④	勤務時間の都合が合わなくなった	⑧	医療事故や責任の重さへの不安があった		

4 新型コロナウイルス感染症による採用退職への影響について

(1) 影響の有無 (単位:施設)

区分	有	無	計
病院数	16	100	116

(2) 影響ありの状況

■募集
 ・応募者が少ない。
 ・感染拡大防止のため、求人をストップしている。
 ・採用説明会や施設見学の中止等、募集活動に影響が生じている。
 ・病院見学等、相手の居住地等を考慮して行う必要がある。□

■試験
 ・学生の実習延期に伴い、採用試験に影響が生じている。
 ・他県からの応募者(実家に戻る場合など)がいても即面接を実施することができない。
 ・県外からの転職による就職希望者がいたが、現職場に新型コロナウイルス感染症の疑いの患者が増えたことで、本人が感染源となることを恐れたため、当院の採用試験の受験を取りやめた。

■次年度採用
 ・収益の減少により、次年度採用枠を減らした。
 ・感染症病床の確保のため、稼働病床を減少させたことから、看護師在職者数の調整が必要となり、中途採用及び新年度採用者数を減らすこととなった。

■退職
 ・感染への不安により、退職した。
 ・モチベーション低下等からの退職者が増加傾向にある。
 ・4月入会者の退職が例年になく多い。宿泊研修等を行うことができず、いきなりの現場勤務となったことや悩んだ時の相談相手(同期)がいなかったことも1つの要因と考えている。

4 院内保育所について

(1) 設置の有無 (単位:施設)

区分	有	無	計
病院数	58	58	116

(2) 補助制度の活用 (単位:施設)

区分	活用あり					活用なし	合計
	市町	労働局	県	国	計		
病院数	2	2	40	2	46	12	58

5 奨学金制度について

(1) 設置の有無 (単位:施設)

区分	有	無	計
病院数	54	62	116